

Ver 1.3

オフセット・クレジット(J-VÉR)制度に基づく 温室効果ガス吸収プロジェクト計画書別紙 モニタリング計画書

プロジェクト名	岐阜県中津川市苗木財産区による間伐促進型森林吸収プロジェクト ～苗木っこを育む森林づくり～
プロジェクト代表事業者	岐阜県森林組合連合会

提出日 2011年1月25日
受理日 _____
最終版提出日 2011年1月21日



岐阜県森林組合連合会

I. 純吸収量で考慮する温室効果ガス排出・吸収活動(方法論項目3)

プロジェクト吸収量・排出量				
吸収源(炭素プール)	吸収活動の説明	プロジェクト吸収量	温室効果ガス	備考
地上部バイオマス	森林経営活動(間伐)の実施により、追加的に地上部バイオマスが蓄積される。	プロジェクト対象森林において間伐施業が実施された林分	CO2	
地下部バイオマス	森林経営活動(間伐)の実施により、追加的に地下部バイオマスが蓄積される。	プロジェクト対象森林において間伐施業が実施された林分	CO2	
排出源	排出活動の説明	プロジェクト排出量	温室効果ガス	備考
該当なし				

II. 算定式 (方法論項目5)

4. 純吸収量の算定 ※下記5-1から6-1に基づき、プロジェクトによる純吸収量を算定し、値を記入する。

純吸収量 $\Delta C_{total} = \Delta CFM - \Delta C_{Base}$
 ΔC_{total} 人為的純吸収量(t-CO₂/年)
 ΔCFM 森林経営活動(間伐)に基づく、年間のCO₂吸収量(t-CO₂/年)
 ΔC_{Base} 森林経営活動(間伐)対象地のベースラインCO₂吸収量(t-CO₂/年)

吸収量 $\Delta CFM = \Delta CAG + \Delta CBG$
 ΔCAG 地上部バイオマス中の年間CO₂吸収量(t-CO₂/年)
 ΔCBG 地下部バイオマス中の年間CO₂吸収量(t-CO₂/年)

年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
ΔC_{total}	136	173	295	467	747	1,820

II-1吸収量の算定一覧 参照

5-1. 吸収量(地上部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$\Delta CAG = \sum \Delta CAG_i, i = \sum (AreaForest_i \times \Delta TrunkSC_i \times BEFi \times WDi \times CF \times 44/12)$
 ΔCAG_i 森林経営活動(間伐)に基づく、階層iにおける地上部バイオマス中の年間CO₂吸収量(t-CO₂/年)
 $AreaForest_i$ 階層iにおいて森林経営活動(間伐)が実施された樹種別・林齢別の森林面積(ha)
 $\Delta TrunkSC_i$ 収穫予想表等に基づく、階層iにおける単位面積当たりの幹材積の年間成長量(m³/ha/年)
 $BEFi$ 階層iにおける幹材積の成長量に枝葉の成長量を加算補正するための係数
 WDi 階層iにおける成長量(材積)をバイオマス(乾燥重量)に換算するための係数(t/m³)
 CF 樹木の乾燥重量から炭素量に換算するための炭素比率(0.5)
 i 1,2,3... プロジェクト実施対象地における階層(地形、植栽樹種等の森林成長量に関する層:地位級)

年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
ΔCAG	107	137	234	371	593	1,444

II-1吸収量の算定一覧 参照

5-2. 吸収量(地下部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$\Delta CBG = \sum \Delta CBG_i, i = \sum (\Delta CAG_i \times Rratio_i)$
 ΔCBG_i 森林経営活動(間伐)に基づく、階層iにおける地下部バイオマス中の年間CO₂吸収量(t-CO₂/年)
 $Rratio_i$ 階層iにおける地上部バイオマス中の年間CO₂吸収量に地下部(根)を加算補正するための係数
 i 1,2,3... プロジェクト実施対象地における階層(地形、植栽樹種等の森林成長量に関する層:地位級)

年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
ΔCBG	28	35	61	96	154	375

II-1吸収量の算定一覧 参照

6. ベースライン吸収量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

該当無し

7. プロジェクト排出量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

該当無し

II-1.吸収量の算定

Group	Plot	小班名	樹種	間伐年	CO2吸収量値(t-CO2/年)													合計		
					2008			2009			2010			2011			2012			
					地上部	地下部	計	地上部	地下部	計	地上部	地下部	計	地上部	地下部	計	地上部		地下部	計
計					107.9	28.1	136.0	137.9	35.9	173.8	234.4	61.1	295.5	371.1	96.6	467.7	593.1	154.2	747.3	1,820.3
若山1		3-イ-52	ヒノキ	2007	65.3	17.0	82.3	65.3	17.0	82.3	65.3	17.0	82.3	65.3	17.0	82.3	65.3	17.0	82.3	411.5
若山1		7-イ-1	ヒノキ	2007	42.6	11.1	53.7	42.6	11.1	53.7	36.7	9.5	46.2	36.7	9.5	46.2	36.7	9.5	46.2	246.0
水源1		13-ロ-5	ヒノキ	2009				30.0	7.8	37.8	30.0	7.8	37.8	30.0	7.8	37.8	22.6	5.9	28.5	141.9
高峰1		18-イ-6	ヒノキ	2010							17.9	4.7	22.6	15.4	4.0	19.4	15.4	4.0	19.4	61.4
高峰1		18-ハ-1	ヒノキ	2010							5.2	1.4	6.6	4.5	1.2	5.7	4.5	1.2	5.7	18.0
高峰1		19-イ-15	ヒノキ	2010							3.6	0.9	4.5	3.6	0.9	4.5	3.7	1.0	4.7	13.7
高峰1		19-イ-18	ヒノキ	2010							6.4	1.7	8.1	6.4	1.7	8.1	6.4	1.7	8.1	24.3
高峰1		19-ハ-23	ヒノキ	2010							3.9	1.0	4.9	3.9	1.0	4.9	3.9	1.0	4.9	14.7
高峰2		11-ヘ-7	ヒノキ	2010							0.6	0.2	0.8	0.6	0.2	0.8	0.6	0.2	0.8	2.4
高峰2		18-ハ-3	ヒノキ	2010							3.0	0.8	3.8	2.6	0.7	3.3	2.6	0.7	3.3	10.4
高峰3		11-ヘ-8	ヒノキ	2010							0.5	0.1	0.6	0.5	0.1	0.6	0.5	0.1	0.6	1.8
高峰3		18-ロ-20	ヒノキ	2010							3.6	0.9	4.5	3.6	0.9	4.5	3.6	0.9	4.5	13.5
高峰3		19-イ-16	ヒノキ	2010							8.3	2.2	10.5	8.3	2.2	10.5	8.3	2.2	10.5	31.5
高峰3		19-イ-17	ヒノキ	2010							1.5	0.4	1.9	1.5	0.4	1.9	1.5	0.4	1.9	5.7
峠1		43-イ-12-1	ヒノキ	2010							12.4	3.2	15.6	12.4	3.2	15.6	12.4	3.2	15.6	46.8
峠1		43-イ-12-3	ヒノキ	2010							17.6	4.6	22.2	17.6	4.6	22.2	17.6	4.6	22.2	66.6
峠2		43-イ-9-2	ヒノキ	2010							17.9	4.7	22.6	17.9	4.7	22.6	17.9	4.7	22.6	67.8
高峰1		11-ホ-1	ヒノキ	2011										1.6	0.4	2.0	1.6	0.4	2.0	4.0
高峰1		11-ホ-3	ヒノキ	2011										1.1	0.3	1.4	1.1	0.3	1.4	2.8
高峰1		11-ホ-6	ヒノキ	2011										1.3	0.3	1.6	1.3	0.3	1.6	3.2
高峰1		11-ヘ-2	ヒノキ	2011										11.6	3.0	14.6	11.6	3.0	14.6	29.2
高峰1		11-ヘ-4	ヒノキ	2011										3.0	0.8	3.8	3.0	0.8	3.8	7.6
高峰1		11-ト-3	ヒノキ	2011										5.7	1.5	7.2	5.7	1.5	7.2	14.4
高峰1		17-イ-3	ヒノキ	2011										10.2	2.7	12.9	10.2	2.7	12.9	25.8
高峰1		17-イ-4	ヒノキ	2011										1.2	0.3	1.5	1.2	0.3	1.5	3.0
高峰1		17-イ-5	ヒノキ	2011										3.7	1.0	4.7	3.7	1.0	4.7	9.4
高峰1		19-イ-12	ヒノキ	2011										12.3	3.2	15.5	12.3	3.2	15.5	31.0
高峰1		19-ハ-12	ヒノキ	2011										1.5	0.4	1.9	1.5	0.4	1.9	3.8
高峰1		19-ハ-15	ヒノキ	2011										3.9	1.0	4.9	3.9	1.0	4.9	9.8
高峰1		19-ハ-17	ヒノキ	2011										2.0	0.5	2.5	2.0	0.5	2.5	5.0
高峰1		19-ハ-18	ヒノキ	2011										1.3	0.3	1.6	1.3	0.3	1.6	3.2
高峰2		11-ホ-2	ヒノキ	2011										10.4	2.7	13.1	10.5	2.7	13.2	26.3
高峰2		11-ホ-5	ヒノキ	2011										3.9	1.0	4.9	4.0	1.0	5.0	9.9
高峰2		11-ホ-7	ヒノキ	2011										1.7	0.4	2.1	1.7	0.4	2.1	4.2
高峰2		11-ト-7	ヒノキ	2011										6.8	1.8	8.6	6.9	1.8	8.7	17.3
高峰2		11-ト-8	ヒノキ	2011										2.3	0.6	2.9	2.0	0.5	2.5	5.4
高峰3		19-イ-20	ヒノキ	2011										6.3	1.6	7.9	6.3	1.6	7.9	15.8

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

Group	小班名	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [ha]	備考		
若山1	3-イ-52	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	18.86	2007(50)
若山1	7-イ-1	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	10.37	2007(53)
水源1	13-ロ-5	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	12.98	2009(83)
高峰1	18-イ-6	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	2.76	2010(30)
高峰1	18-ハ-1	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.81	2010(30)
高峰1	19-イ-15	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.64	2010(34)
高峰1	19-イ-18	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	1.12	2010(37)
高峰1	19-ハ-23	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.68	2010(37)
高峰2	11-ヘ-7	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.14	2010(38)
高峰2	18-ハ-3	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.64	2010(50)
高峰3	11-ヘ-8	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.22	2010(78)
高峰3	18-ロ-20	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.55	2010(23)
高峰3	19-イ-16	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	3.59	2010(82)
高峰3	19-イ-17	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.64	2010(77)
峠1	43-イ-12-1	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	2.16	2010(37)
峠1	43-イ-12-3	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	3.07	2010(37)
峠2	43-イ-9-2	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	4.35	2010(52)
高峰1	11-ホ-1	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.24	2011(27)
高峰1	11-ホ-3	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.17	2011(27)
高峰1	11-ホ-6	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.22	2011(38)

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

Group	小班名	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [ha]	備考		
高峰1	11-ヘ-2	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	2.02	2011(37)
高峰1	11-ヘ-4	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.47	2011(27)
高峰1	11-ト-3	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.88	2011(26)
高峰1	17-イ-3	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	1.83	2011(34)
高峰1	17-イ-4	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.22	2011(34)
高峰1	17-イ-5	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.66	2011(34)
高峰1	19-イ-12	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	2.15	2011(36)
高峰1	19-ハ-12	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.27	2011(32)
高峰1	19-ハ-15	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.69	2011(32)
高峰1	19-ハ-17	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.36	2011(32)
高峰1	19-ハ-18	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.24	2011(32)
高峰2	11-ホ-2	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	2.24	2011(45)
高峰2	11-ホ-5	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.85	2011(45)
高峰2	11-ホ-7	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.37	2011(45)
高峰2	11-ト-7	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	1.47	2011(45)
高峰2	11-ト-8	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.52	2011(40)
高峰3	19-イ-20	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.98	2011(27)
高峰3	19-イ-21	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.60	2011(27)
峠2	43-イ-1	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	3.13	2011(56)
峠2	43-イ-4	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○	測量時に実施	0.05	2011(59)

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

Group	小班名	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [ha]	備考	
峠2	43-イ-5	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	0.05	2011(59)
峠2	43-イ-6-1	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	2.77	2011(48)
峠2	43-イ-9-4	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	2.66	2011(53)
峠2	43-イ-16	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	1.97	2011(50)
岩須1	9-イ-3	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	0.07	2012(24)
岩須1	9-イ-4	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	4.49	2012(24)
岩須1	9-イ-5	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	0.67	2012(24)
岩須1	9-イ-7	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	4.20	2012(24)
岩須1	9-イ-8	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	2.58	2012(24)
高峰1	18-イ-7	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	0.51	2012(35)
峠2	43-イ-3	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	18.34	2012(60)
峠2	43-イ-9-1	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	9.81	2012(54)
峠2	43-イ-12-2	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	10.18	2012(58)
峠3	43-イ-2	AreaForest	間伐面積	実測(森林測量)に基づく方法	補助金申請時の測量成果を確認	間伐後1回	○ 測量時に実施	2.44	2012(75)

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 BEF－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考		
若山1	3-イ-52	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
若山1	7-イ-1	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
水源1	13-ロ-5	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	18-イ-6	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	18-ハ-1	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	19-イ-15	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	19-イ-18	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	19-ハ-23	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰2	11-ヘ-7	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰2	18-ハ-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰3	11-ヘ-8	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰3	18-ロ-20	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰3	19-イ-16	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰3	19-イ-17	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠1	43-イ-12-1	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠1	43-イ-12-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-9-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	11-ホ-1	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	11-ホ-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	11-ホ-6	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 BEF－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考		
高峰1	11-へ-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	11-へ-4	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	11-ト-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	17-イ-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	17-イ-4	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	17-イ-5	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	19-イ-12	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	19-ハ-12	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	19-ハ-15	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	19-ハ-17	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	19-ハ-18	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰2	11-ホ-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰2	11-ホ-5	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰2	11-ホ-7	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰2	11-ト-7	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰2	11-ト-8	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰3	19-イ-20	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰3	19-イ-21	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-1	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-4	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 BEF－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考		
峠2	43-イ-5	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-6-1	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-9-4	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-16	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
岩須1	9-イ-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
岩須1	9-イ-4	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
岩須1	9-イ-5	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
岩須1	9-イ-7	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
岩須1	9-イ-8	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
高峰1	18-イ-7	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-3	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-9-1	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠2	43-イ-12-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
峠3	43-イ-2	ヒノキ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	左記報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	1.24	
0		0									
0		0									
0		0									
0		0									
0		0									
0		0									

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 WD－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
若山1	3-イ-52	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
若山1	7-イ-1	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
水源1	13-ロ-5	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	18-イ-6	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	18-ハ-1	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	19-イ-15	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	19-イ-18	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	19-ハ-23	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰2	11-ヘ-7	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰2	18-ハ-3	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰3	11-ヘ-8	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰3	18-ロ-20	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰3	19-イ-16	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰3	19-イ-17	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠1	43-イ-12-1	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠1	43-イ-12-3	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠2	43-イ-9-2	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	11-ホ-1	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	11-ホ-3	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	11-ホ-6	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 WD－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考
高峰1	11-へ-2	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	11-へ-4	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	11-ト-3	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	17-イ-3	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	17-イ-4	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	17-イ-5	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	19-イ-12	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	19-ハ-12	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	19-ハ-15	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	19-ハ-17	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰1	19-ハ-18	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰2	11-ホ-2	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰2	11-ホ-5	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰2	11-ホ-7	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰2	11-ト-7	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰2	11-ト-8	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰3	19-イ-20	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
高峰3	19-イ-21	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
峠2	43-イ-1	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	
峠2	43-イ-4	ヒノキ	WD 容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.407	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 WD－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
峠2	43-イ-5	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠2	43-イ-6-1	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠2	43-イ-9-4	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠2	43-イ-16	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
岩須1	9-イ-3	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
岩須1	9-イ-4	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
岩須1	9-イ-5	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
岩須1	9-イ-7	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
岩須1	9-イ-8	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
高峰1	18-イ-7	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠2	43-イ-3	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠2	43-イ-9-1	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠2	43-イ-12-2	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	
峠3	43-イ-2	ヒノキ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.407	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数BEF－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
若山1	3-イ-52	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
若山1	7-イ-1	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
水源1	13-ロ-5	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	18-イ-6	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	18-ハ-1	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	19-イ-15	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	19-イ-18	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	19-ハ-23	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰2	11-ヘ-7	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰2	18-ハ-3	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰3	11-ヘ-8	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰3	18-ロ-20	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰3	19-イ-16	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰3	19-イ-17	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠1	43-イ-12-1	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠1	43-イ-12-3	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-9-2	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	11-ホ-1	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	11-ホ-3	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	11-ホ-6	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数BEF－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
高峰1	11-へ-2	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	11-へ-4	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	11-ト-3	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	17-イ-3	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	17-イ-4	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	17-イ-5	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	19-イ-12	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	19-ハ-12	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	19-ハ-15	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	19-ハ-17	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	19-ハ-18	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰2	11-ホ-2	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰2	11-ホ-5	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰2	11-ホ-7	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰2	11-ト-7	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰2	11-ト-8	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰3	19-イ-20	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰3	19-イ-21	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-1	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-4	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数BEF－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
峠2	43-イ-5	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-6-1	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-9-4	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-16	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
岩須1	9-イ-3	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
岩須1	9-イ-4	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
岩須1	9-イ-5	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
岩須1	9-イ-7	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
岩須1	9-イ-8	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
高峰1	18-イ-7	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-3	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-9-1	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠2	43-イ-12-2	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	
峠3	43-イ-2	ヒノキ	CF	炭素係数	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	—	適用外	0.5	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 Rratio－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考
若山1	3-イ-52	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
若山1	7-イ-1	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
水源1	13-ロ-5	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	18-イ-6	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	18-ハ-1	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	19-イ-15	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	19-イ-18	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	19-ハ-23	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰2	11-ヘ-7	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰2	18-ハ-3	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰3	11-ヘ-8	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰3	18-ロ-20	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰3	19-イ-16	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰3	19-イ-17	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠1	43-イ-12-1	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠1	43-イ-12-3	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-9-2	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	11-ホ-1	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	11-ホ-3	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	11-ホ-6	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 Rratio－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考
高峰1	11-へ-2	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	11-へ-4	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	11-ト-3	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	17-イ-3	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	17-イ-4	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	17-イ-5	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	19-イ-12	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	19-ハ-12	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	19-ハ-15	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	19-ハ-17	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	19-ハ-18	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰2	11-ホ-2	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰2	11-ホ-5	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰2	11-ホ-7	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰2	11-ト-7	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰2	11-ト-8	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰3	19-イ-20	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰3	19-イ-21	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-1	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-4	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 Rratio－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考
峠2	43-イ-5	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-6-1	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-9-4	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-16	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
岩須1	9-イ-3	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
岩須1	9-イ-4	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
岩須1	9-イ-5	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
岩須1	9-イ-7	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
岩須1	9-イ-8	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
高峰1	18-イ-7	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-3	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-9-1	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠2	43-イ-12-2	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26
峠3	43-イ-2	ヒノキ	Rratio	地下部率	京都議定書3条3及び4の下でのLULUCF活動の補足情報の関する報告書に基づく方法	報告書の値を使用	間伐後1回	— 適用外	0.26

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 TrunkSC－(方法論項目5)

Group	モニタリング ポイントNo.	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考	
若山1	3-イ-52	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	3.74	2012年値を掲載
若山1	7-イ-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	3.82	2012年値を掲載
水源1	13-ロ-5	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	1.88	2012年値を掲載
高峰1	18-イ-6	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰1	18-ハ-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰1	19-イ-15	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	6.18	2012年値を掲載
高峰1	19-イ-18	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	6.18	2012年値を掲載
高峰1	19-ハ-23	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	6.18	2012年値を掲載
高峰2	11-ヘ-7	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	4.72	2012年値を掲載
高峰2	18-ハ-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	4.44	2012年値を掲載
高峰3	11-ヘ-8	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	2.52	2012年値を掲載
高峰3	18-ロ-20	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	7.14	2012年値を掲載
高峰3	19-イ-16	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	2.50	2012年値を掲載
高峰3	19-イ-17	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	2.52	2012年値を掲載
峠1	43-イ-12-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	6.18	2012年値を掲載
峠1	43-イ-12-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	6.18	2012年値を掲載
峠2	43-イ-9-2	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	4.44	2012年値を掲載
高峰1	11-ホ-1	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	7.00	2012年値を掲載
高峰1	11-ホ-3	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	7.00	2012年値を掲載
高峰1	11-ホ-6	ヒノキ	TrunkSC	幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	—	適用外	6.18	2012年値を掲載

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 TrunkSC－(方法論項目5)

Group	モニタリング ポイントNo.	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考
高峰1	11-へ-2	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.18	2012年値を掲載
高峰1	11-へ-4	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.00	2012年値を掲載
高峰1	11-ト-3	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.00	2012年値を掲載
高峰1	17-イ-3	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰1	17-イ-4	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰1	17-イ-5	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰1	19-イ-12	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.18	2012年値を掲載
高峰1	19-ハ-12	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰1	19-ハ-15	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰1	19-ハ-17	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰1	19-ハ-18	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.04	2012年値を掲載
高峰2	11-ホ-2	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	5.06	2012年値を掲載
高峰2	11-ホ-5	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	5.06	2012年値を掲載
高峰2	11-ホ-7	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	5.06	2012年値を掲載
高峰2	11-ト-7	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	5.06	2012年値を掲載
高峰2	11-ト-8	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	4.22	2012年値を掲載
高峰3	19-イ-20	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.00	2012年値を掲載
高峰3	19-イ-21	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.00	2012年値を掲載
峠2	43-イ-1	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	3.82	2012年値を掲載
峠2	43-イ-4	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	3.82	2012年値を掲載

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 TrunkSC－(方法論項目5)

Group	モニタリング ポイントNo.	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考
峠2	43-イ-5	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	3.82	2012年値を掲載
峠2	43-イ-6-1	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	5.06	2012年値を掲載
峠2	43-イ-9-4	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	4.44	2012年値を掲載
峠2	43-イ-16	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	4.44	2012年値を掲載
岩須1	9-イ-3	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.14	2012年値を掲載
岩須1	9-イ-4	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.14	2012年値を掲載
岩須1	9-イ-5	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.14	2012年値を掲載
岩須1	9-イ-7	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.14	2012年値を掲載
岩須1	9-イ-8	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	7.14	2012年値を掲載
高峰1	18-イ-7	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	6.04	2012年値を掲載
峠2	43-イ-3	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	3.82	2012年値を掲載
峠2	43-イ-9-1	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	4.44	2012年値を掲載
峠2	43-イ-12-2	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	3.82	2012年値を掲載
峠3	43-イ-2	ヒノキ	TrunkSC 幹材積成長量	文献・資料に基づく方法	岐阜県作成の収穫予想表を使用する	間伐後1回	— 適用外	3.16	2012年値を掲載

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 地位級－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考	
若山1	3-イ-52	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	5	森林簿より特定
若山1	7-イ-1	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
水源1	13-ロ-5	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	18-イ-6	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	18-ハ-1	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	19-イ-15	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	19-イ-18	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	19-ハ-23	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰2	11-ヘ-7	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	5	森林簿より特定
高峰2	18-ハ-3	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰3	11-ヘ-8	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰3	18-ロ-20	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰3	19-イ-16	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰3	19-イ-17	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠1	43-イ-12-1	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠1	43-イ-12-3	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-9-2	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	11-ホ-1	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	11-ホ-3	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	11-ホ-6	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 地位級－(方法論項目5)

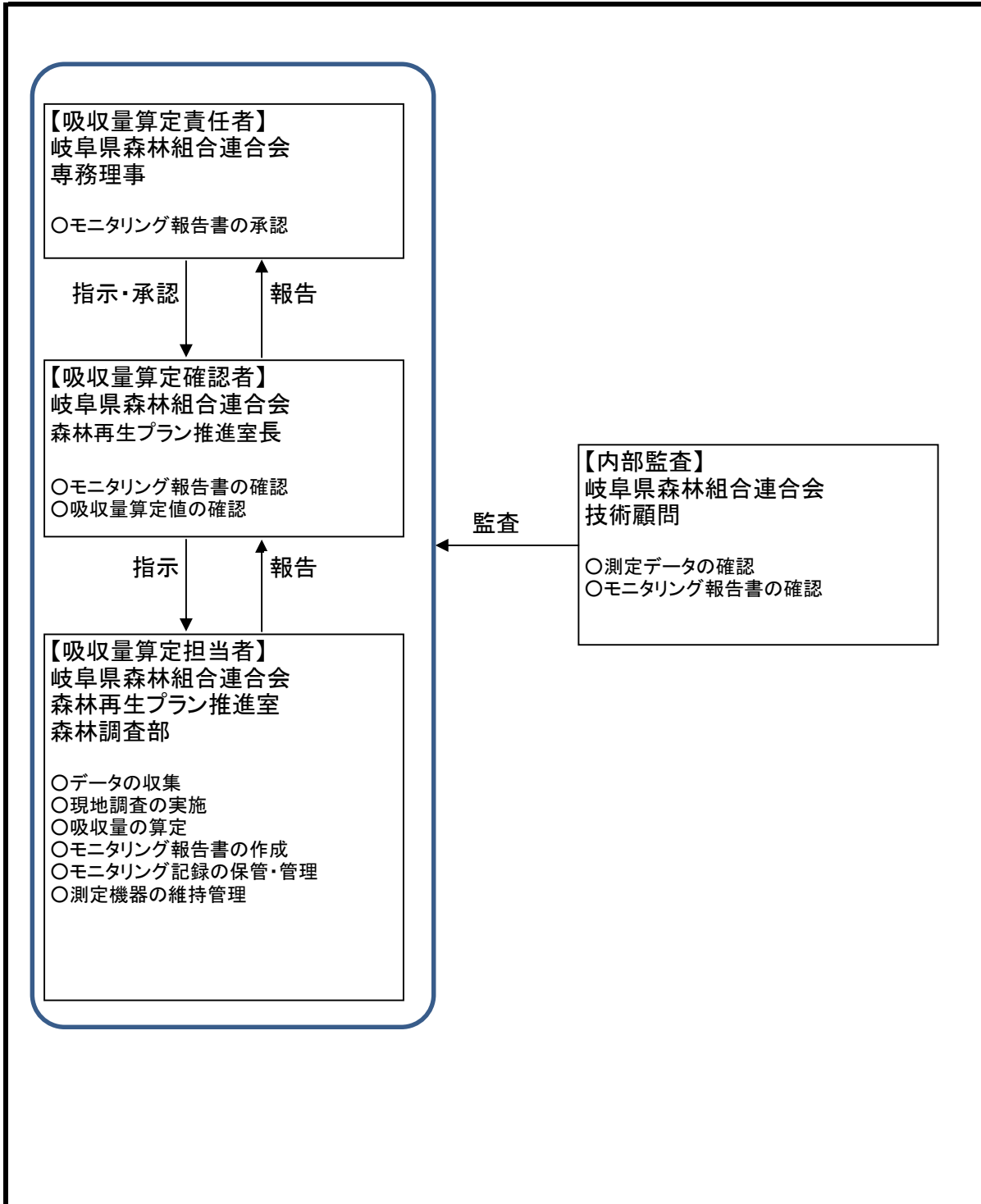
Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考
高峰1	11-へ-2	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	11-へ-4	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	11-ト-3	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	17-イ-3	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	17-イ-4	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	17-イ-5	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	19-イ-12	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	19-ハ-12	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	19-ハ-15	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	19-ハ-17	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰1	19-ハ-18	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰2	11-ホ-2	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰2	11-ホ-5	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰2	11-ホ-7	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰2	11-ト-7	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰2	11-ト-8	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	5	森林簿より特定
高峰3	19-イ-20	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
高峰3	19-イ-21	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-1	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-4	ヒノキ	地位級 森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数 地位級－(方法論項目5)

Group	小班名	樹種	パラメータ	測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認	計画値 [単位]	備考	
峠2	43-イ-5	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-6-1	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-9-4	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-16	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
岩須1	9-イ-3	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
岩須1	9-イ-4	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
岩須1	9-イ-5	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	VII 備考を参照
岩須1	9-イ-7	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	VII 備考を参照
岩須1	9-イ-8	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	VII 備考を参照
高峰1	18-イ-7	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-3	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-9-1	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠2	43-イ-12-2	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定
峠3	43-イ-2	ヒノキ	地位級	森林の材積生産力	実測に基づく方法	モニタリング方法がトドラインに則りPlot調査を実施、地位の特定をする	間伐後1回	○ 調査前実施	4	森林簿より特定

IV. モニタリング体制図

モニタリング体制図を以下に記載すること。



V. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に記載すること。(モニタリングガイドラインI-17～I-18参照)

(1) 教育訓練

モニタリング実施にかかる作業内容の定義および手順を明確にした手順書を作成する。手順書に基づき教育研修を実施し、算定確認者、算定担当者が共通の認識水準の維持に努めることで、適正かつ信頼性のある吸収量の把握を実施する。

また、現地測定業務を外部の者に委託する場合は、仕様書による指示の徹底、現地での打合せ協議を適宜実施する。

教育訓練を実施した際は、記録簿に記録する。

○実施者:森林再生プラン推進室

○実施方法:モニタリング調査実施毎に事前に行う。形式は打合せ方式。

(2) 情報の保管

- ・計画書、現地野帳、記録簿等は紙出力し、ファイリング後、書庫にて保管する。
- ・電子記録については、運用を社内データサーバー、保管をバックアップサーバーにて行う。
- ・吸収量の算定については、エクセル等の汎用性の高いアプリケーションで作成、保存することで算定ロジックも合わせて保管する。
- ・データの保存期間は平成35年3月31日までとする。

(3) データの確認

- ・測定データの採取時には、現地野帳への記載ミスの無いよう、復唱点呼による作業を徹底
- ・測定データの入力時には、紙出力をし、現地野帳との突合を実施
- ・算定確認者が再度チェックを入れることで複数回のチェック体制を維持し、誤計算のリスクを低減する
- ・測定データ入力時の突合及び算定責任者の再チェックの際は、チェックシートに記録する。

(4) 内部監査

内部監査員は、岐阜県森林組合連合会技術顧問とする。

○実施時期:モニタリング報告書作成時(第3者検証以前に実施)

○監査内容:吸収量算出方法の確認、必要な根拠となる付属資料の確認、QA/QC実施状況の確認。

(5) 測定機器の維持・管理

- ・維持・管理は森林調査部にて行う。
- ・ハード機器については、保管場所を統一し、性能劣化を避けるため室内保管とする。
- ・ソフト機器については、最新Ver.の確認およびアップデートを行う。
- ・使用前に取扱説明書に基づき点検を行い、チェックシートに記録する。

※独自の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	活動量(AF)		拡大係数(BEF)		地下部率(R)		容積密度(WD)		炭素係数(CF)		収穫予想表(TSC)	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m3/年)	誤差
若山1	3-イ-52	ヒノキ	18.86	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	3.74	22.2%
若山1	7-イ-1	ヒノキ	10.37	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	3.82	22.2%
水源1	13-ロ-5	ヒノキ	12.98	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	1.88	22.2%
高峰1	18-イ-6	ヒノキ	2.76	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%
高峰1	18-ハ-1	ヒノキ	0.81	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%
高峰1	19-イ-15	ヒノキ	0.64	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.18	22.2%
高峰1	19-イ-18	ヒノキ	1.12	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.18	22.2%
高峰1	19-ハ-23	ヒノキ	0.68	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.18	22.2%
高峰2	11-ヘ-7	ヒノキ	0.14	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.72	22.2%
高峰2	18-ハ-3	ヒノキ	0.64	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.44	22.2%
高峰3	11-ヘ-8	ヒノキ	0.22	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	2.52	22.2%
高峰3	18-ロ-20	ヒノキ	0.55	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.14	22.2%
高峰3	19-イ-16	ヒノキ	3.59	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	2.50	22.2%
高峰3	19-イ-17	ヒノキ	0.64	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	2.52	22.2%
峠1	43-イ-12-1	ヒノキ	2.16	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.18	22.2%
峠1	43-イ-12-3	ヒノキ	3.07	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.18	22.2%
峠2	43-イ-9-2	ヒノキ	4.35	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.44	22.2%
高峰1	11-ホ-1	ヒノキ	0.24	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.00	22.2%
高峰1	11-ホ-3	ヒノキ	0.17	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.00	22.2%
高峰1	11-ホ-6	ヒノキ	0.22	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.18	22.2%
高峰1	11-ヘ-2	ヒノキ	2.02	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.18	22.2%
高峰1	11-ヘ-4	ヒノキ	0.47	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.00	22.2%
高峰1	11-ト-3	ヒノキ	0.88	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.00	22.2%
高峰1	17-イ-3	ヒノキ	1.83	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%
高峰1	17-イ-4	ヒノキ	0.22	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	活動量(AF)		拡大係数(BEF)		地下部率(R)		容積密度(WD)		炭素係数(CF)		収穫予想表(TSC)	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m ³ /年)	誤差
高峰1	17-イ-5	ヒノキ	0.66	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%
高峰1	19-イ-12	ヒノキ	2.15	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.18	22.2%
高峰1	19-ハ-12	ヒノキ	0.27	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%
高峰1	19-ハ-15	ヒノキ	0.69	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%
高峰1	19-ハ-17	ヒノキ	0.36	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%
高峰1	19-ハ-18	ヒノキ	0.24	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%
高峰2	11-ホ-2	ヒノキ	2.24	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.06	22.2%
高峰2	11-ホ-5	ヒノキ	0.85	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.06	22.2%
高峰2	11-ホ-7	ヒノキ	0.37	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.06	22.2%
高峰2	11-ト-7	ヒノキ	1.47	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.06	22.2%
高峰2	11-ト-8	ヒノキ	0.52	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.22	22.2%
高峰3	19-イ-20	ヒノキ	0.98	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.00	22.2%
高峰3	19-イ-21	ヒノキ	0.60	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.00	22.2%
峠2	43-イ-1	ヒノキ	3.13	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	3.82	22.2%
峠2	43-イ-4	ヒノキ	0.05	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	3.82	22.2%
峠2	43-イ-5	ヒノキ	0.05	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	3.82	22.2%
峠2	43-イ-6-1	ヒノキ	2.77	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5.06	22.2%
峠2	43-イ-9-4	ヒノキ	2.66	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.44	22.2%
峠2	43-イ-16	ヒノキ	1.97	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.44	22.2%
岩須1	9-イ-3	ヒノキ	0.07	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.14	22.2%
岩須1	9-イ-4	ヒノキ	4.49	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.14	22.2%
岩須1	9-イ-5	ヒノキ	0.67	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.14	22.2%
岩須1	9-イ-7	ヒノキ	4.20	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.14	22.2%
岩須1	9-イ-8	ヒノキ	2.58	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	7.14	22.2%
高峰1	18-イ-7	ヒノキ	0.51	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	6.04	22.2%

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	活動量(AF)		拡大係数(BEF)		地下部率(R)		容積密度(WD)		炭素係数(CF)		収穫予想表(TSC)	
			値(ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値(m ³ /年)	誤差
峠2	43-イ-3	ヒノキ	18.34	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	3.82	22.2%
峠2	43-イ-9-1	ヒノキ	9.81	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	4.44	22.2%
峠2	43-イ-12-2	ヒノキ	10.18	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	3.82	22.2%
峠3	43-イ-2	ヒノキ	2.44	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	3.16	22.2%

VI. 誤差の計算

全体の誤差 = 5.6%

Group	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
			地上部バイオマス	地下部バイオマス	合計	活動量(AF)	係数	吸収量全体
			値(t-CO2/年)	値(t-CO2/年)	値(t-CO2/年)			
			活動量(AF)*拡大係数(BEF)*容積密度(WD)*炭素係数(CF)*幹材積成長量(TSC)*44 ÷ 12	地上部バイオマス *地下部率(R)			$\sqrt{\{((BEF)^2+(R)^2+(WD)^2+(CF)^2+(TSC)^2)\}}$	$\sqrt{\{(AF)^2+(係数)^2\}}$
若山1	3-イ-52	ヒノキ	65.3	17.0	82.3	10.0%	23.1%	25.2%
若山1	7-イ-1	ヒノキ	36.7	9.5	46.2	10.0%	23.1%	25.2%
水源1	13-ロ-5	ヒノキ	22.6	5.9	28.5	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	18-イ-6	ヒノキ	15.4	4.0	19.4	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	18-ハ-1	ヒノキ	4.5	1.2	5.7	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	19-イ-15	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	19-イ-18	ヒノキ	6.4	1.7	8.1	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	19-ハ-23	ヒノキ	3.9	1.0	4.9	10.0%	23.1%	25.2%
高峰2	11-ヘ-7	ヒノキ	0.6	0.2	0.8	10.0%	23.1%	25.2%
高峰2	18-ハ-3	ヒノキ	2.6	0.7	3.3	10.0%	23.1%	25.2%
高峰3	11-ヘ-8	ヒノキ	0.5	0.1	0.6	10.0%	23.1%	25.2%
高峰3	18-ロ-20	ヒノキ	3.6	0.9	4.5	10.0%	23.1%	25.2%
高峰3	19-イ-16	ヒノキ	8.3	2.2	10.5	10.0%	23.1%	25.2%
高峰3	19-イ-17	ヒノキ	1.5	0.4	1.9	10.0%	23.1%	25.2%
峠1	43-イ-12-1	ヒノキ	12.4	3.2	15.6	10.0%	23.1%	25.2%
峠1	43-イ-12-3	ヒノキ	17.6	4.6	22.2	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-9-2	ヒノキ	17.9	4.7	22.6	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	11-ホ-1	ヒノキ	1.6	0.4	2.0	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	11-ホ-3	ヒノキ	1.1	0.3	1.4	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	11-ホ-6	ヒノキ	1.3	0.3	1.6	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	11-ヘ-2	ヒノキ	11.6	3.0	14.6	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	11-ヘ-4	ヒノキ	3.0	0.8	3.8	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	11-ト-3	ヒノキ	5.7	1.5	7.2	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	17-イ-3	ヒノキ	10.2	2.7	12.9	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	17-イ-4	ヒノキ	1.2	0.3	1.5	10.0%	23.1%	25.2%

VI. 誤差の計算

						全体の誤差 =		5.6%
Group	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
			地上部バイオマス	地下部バイオマス	合計	活動量 (AF)	係数	吸収量全体
			値 (t-CO2/年)	値 (t-CO2/年)	値 (t-CO2/年)			
			活動量(AF)*拡大係数(BEF)*容積密度(WD)*炭素係数(CF)*幹材積成長量(TSC)*44 ÷ 12	地上部バイオマス *地下部率(R)			$\sqrt{\{((BEF)^2+(R)^2+(WD)^2+(CF)^2+(TSC)^2)\}}$	$\sqrt{[(AF)^2+(係数)^2]}$
高峰1	17-イ-5	ヒノキ	3.7	1.0	4.7	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	19-イ-12	ヒノキ	12.3	3.2	15.5	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	19-ハ-12	ヒノキ	1.5	0.4	1.9	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	19-ハ-15	ヒノキ	3.9	1.0	4.9	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	19-ハ-17	ヒノキ	2.0	0.5	2.5	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	19-ハ-18	ヒノキ	1.3	0.3	1.6	10.0%	23.1%	25.2%
高峰2	11-ホ-2	ヒノキ	10.5	2.7	13.2	10.0%	23.1%	25.2%
高峰2	11-ホ-5	ヒノキ	4.0	1.0	5.0	10.0%	23.1%	25.2%
高峰2	11-ホ-7	ヒノキ	1.7	0.4	2.1	10.0%	23.1%	25.2%
高峰2	11-ト-7	ヒノキ	6.9	1.8	8.7	10.0%	23.1%	25.2%
高峰2	11-ト-8	ヒノキ	2.0	0.5	2.5	10.0%	23.1%	25.2%
高峰3	19-イ-20	ヒノキ	6.3	1.6	7.9	10.0%	23.1%	25.2%
高峰3	19-イ-21	ヒノキ	3.9	1.0	4.9	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-1	ヒノキ	11.1	2.9	14.0	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-4	ヒノキ	0.2	0.1	0.3	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-5	ヒノキ	0.2	0.1	0.3	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-6-1	ヒノキ	13.0	3.4	16.4	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-9-4	ヒノキ	10.9	2.8	13.7	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-16	ヒノキ	8.1	2.1	10.2	10.0%	23.1%	25.2%
岩須1	9-イ-3	ヒノキ	0.5	0.1	0.6	10.0%	23.1%	25.2%
岩須1	9-イ-4	ヒノキ	29.7	7.7	37.4	10.0%	23.1%	25.2%
岩須1	9-イ-5	ヒノキ	4.4	1.1	5.5	10.0%	23.1%	25.2%
岩須1	9-イ-7	ヒノキ	27.7	7.2	34.9	10.0%	23.1%	25.2%
岩須1	9-イ-8	ヒノキ	17.0	4.4	21.4	10.0%	23.1%	25.2%
高峰1	18-イ-7	ヒノキ	2.9	0.8	3.7	10.0%	23.1%	25.2%

VI. 誤差の計算

全体の誤差 = 5.6%

Group	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
			地上部バイオマス	地下部バイオマス	合計	活動量(AF)	係数	吸収量全体
			値(t-CO2/年)	値(t-CO2/年)	値(t-CO2/年)			
			活動量(AF)*拡大係数(BEF)*容積密度(WD)*炭素係数(CF)*幹材積成長量(TSC)*44 ÷ 12	地上部バイオマス *地下部率(R)			$\sqrt{\{((BEF)^2+(R)^2+(WD)^2+(CF)^2+(TSC)^2)\}}$	$\sqrt{\{(AF)^2+(係数)^2\}}$
峠2	43-イ-3	ヒノキ	64.8	16.8	81.6	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-9-1	ヒノキ	40.3	10.5	50.8	10.0%	23.1%	25.2%
峠2	43-イ-12-2	ヒノキ	36.0	9.4	45.4	10.0%	23.1%	25.2%
峠3	43-イ-2	ヒノキ	7.1	1.8	8.9	10.0%	23.1%	25.2%

VII. 備考

モニタリング項目等の説明で、追加説明が必要な場合は、以下に詳細を記述する。
説明にあたっては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所の明示を行うこと。
なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。

○以下の森林については既間伐済みであり、測量成果よりモニタリングプロット位置を設定判断した。
添付資料④、⑤参照

グループNo、	林小班	樹種	面積	2010年林齢	施業年度
若山1	3-イ-52-0	ヒノキ	18.86	53	2007
若山1	7-イ-1-0	ヒノキ	10.37	56	2007
水源1	13-ロ-5-0	ヒノキ	12.98	84	2009

○以下の森林については、2004年度に間伐施業を実施している。2012年の間伐は同じ範囲を予定していることから、2004年の測量成果よりモニタリングプロット位置を判断した。
添付資料③参照

グループNo、	林小班	樹種	面積	2010年林齢	施業年度
岩須1	9-イ-3-0	ヒノキ	0.07	22	2012
岩須1	9-イ-4-0	ヒノキ	4.49	22	2012
岩須1	9-イ-5-0	ヒノキ	0.67	22	2012
岩須1	9-イ-7-0	ヒノキ	4.2	22	2012
岩須1	9-イ-8-0	ヒノキ	2.58	22	2012

○以下の森林については森林簿より地位の特定が出来なかったため、同じグループ内で、同じ林相である小班「9-イ-4」の値を参照した

グループNo、	林小班	樹種	面積	2010年林齢	施業年度
岩須1	9-イ-5-0	ヒノキ	0.67	22	2012
岩須1	9-イ-7-0	ヒノキ	4.2	22	2012
岩須1	9-イ-8-0	ヒノキ	2.58	22	2012